

セットアップガイド

BRD-UH8S

I-O DATA

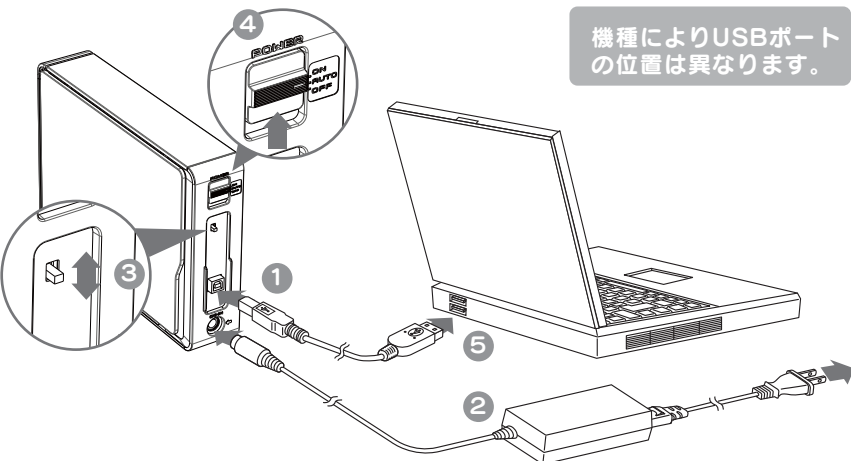
B-MANU201248-01

1.接続しよう

本製品をパソコンに接続します

※セットアップを行う場合にはWindowsを管理者権限でログオンしてください。

- 1 本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。
- 2 添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。
- 3 モード切替スイッチを[NORMAL]または[SILENT]にします
※書き込み時には、[NORMAL]モードをお使いください。
- 4 本製品の電源スイッチを[ON]または[AUTO]にします。
- 5 パソコンのUSBポートにつなぎます



機種によりUSBポートの位置は異なります。

本製品をUSB 2.0で動作させるには、USB 2.0インターフェイスに接続する必要があります。

電源連動機能とは？

パソコンの電源のON/OFFに連動して、ドライブの電源がON/OFFされる機能です。ただし、添付のケーブルを使用し、ドライブの電源が[AUTO]の状態の時のみ有効です。この機能により、パソコンの電源を切ると同時に、ドライブの電源も切れます。また、次回パソコンの電源を入れると同時に、ドライブの電源も入るので手間が省けます。

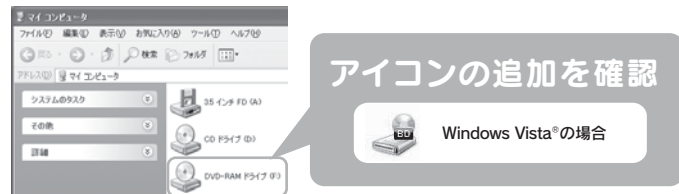


電源連動機能により、本製品の電源スイッチをAUTOにした時点では本製品のPowerランプは点灯しません。起動済みのパソコンに接続するとPowerランプが点灯します。電源連動機能切るには、電源スイッチをONまたはOFFにします。

正常に使用できるかを確認します

▼Windowsの場合

Windowsを起動して「マイコンピュータ」(または「コンピュータ」)を開き、本製品のドライブアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



↑ (画面例: Windows XP、メディア未挿入、FDドライブとして認識している場合)

●ドライブ文字(番号)は環境によって異なります。
●ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。(例: Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」と表示されます。)

▼Mac OSの場合

Mac OSを起動し、書き込み済みメディアを挿入します。デスクトップ上に本製品のアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。

Macintoshの場合、フォーマット済みのメディアを挿入するまでデスクトップにアイコンは表示されません。



2.取り外すときは

▼Windowsの場合 (画面例: Windows XP)

- 1 画面右下にあるタスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。
クリック
- 2 本製品の表示をクリックします。
複数のUSB機器を接続している場合は、ドライブ文字(番号)で判断してください。(画面例: Eドライブの場合)
クリック
- 3 メッセージを確認します。
(Windows XP以外の場合は[OK]をクリックします。)
ハードウェアの取り外し
'USB 大容量記憶装置ドライブ (E)' を安全に取り外すことができます。
- 4 パソコンから本製品のUSBケーブルを取り外し、本製品の電源を切ります。
ただし、電源スイッチが[AUTO]の場合、自動的に電源が切れます。(Windows Vista®ではパソコンからUSBケーブルを抜くまで、電源は切れません。)

▼Mac OSの場合

- 1 ドライブアイコンをクリックします。
- 2 「[ファイル]メニューから[⋯の取り出し]または[⋯を取り出す]をクリックします。
[⋯]にはメディアを初期化した際に任意でつけた名前が表示されます。(右記[4.使ってみよう②(Mac OSの場合)]手順.5参照)
- 3 トレイが開きますので、メディアを取り出し、トレイを閉じます。
- 4 パソコンからUSBケーブルを取り外し、電源を切ります。
電源スイッチが[AUTO]の場合、自動的に電源が切れます。

3.その他

こんなときには

アイコンが追加されていない場合

- [表示]メニューの「最新の情報に更新」をクリックしてみてください。(Windowsの場合)
- ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。)また、別のUSBポートに挿し直してみてください。
- 添付のDVD-ROMに収録されているQ&Aの「本製品をパソコンに接続しても認識しない(本製品のアイコンがマイコンピュータ(またはコンピュータ)に表示されない)」をご参照ください。(Windowsの場合)

「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない場合(WindowsでUSB接続の場合)

[キャンセル]ボタンをクリックし、ケーブルをパソコンから取り外します。パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

Windows Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合

[続行]ボタンをクリックしてください。



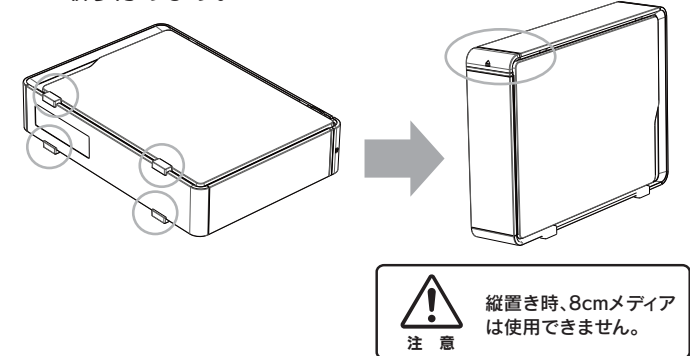
「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合(Windowsの場合)

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、取り外しをおこなってください。※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

縦置き/横置きにする場合

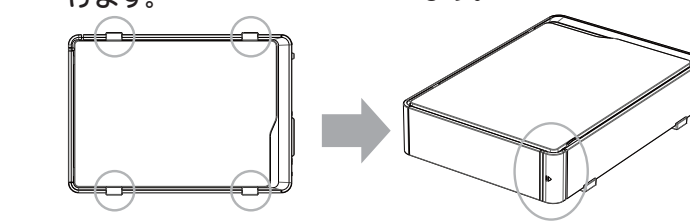
縦置きにする場合

- 1 本製品の底面に添付のゴム足を4個取り付けます。
- 2 イジェクトボタンが上になるように立てます。



横置きにする場合

- 1 本製品の横面に添付のゴム足を4個取り付けます。
- 2 イジェクトボタンが右になるように置きます。



参考:用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう

用途に応じて 添付ソフトウェアを選択します

Blu-ray Discに映像を保存したい
DVD MovieWriter 7
BD Version
Corel

Blu-ray Disc等の映像を再生したい
interVideo WinDVD
Corel

Blu-ray Discにデータを書き込みたい
Nero 9
Essentials
Writing Solution
Nero

「Nero 9 Essentials Writing Solution」をインストールすると以下の全てのユーティリティがインストールされます。
※他のデータライティングソフトやバケットライトソフトなどがインストールされている場合は、本ソフトウェアをインストールする前に全てアンインストールしてください。
※InCD Essentialsをインストールする場合は、必ず下記のインストール手順に従ってください。

Nero StartSmart Essentials	ランチャー	用途を選ぶだけでデータライティングソフト「Nero Express Essentials」を自動的に起動します。
Nero Express Essentials	データライティングソフト	データディスクや音楽CDなどを、このソフトウェア一つで簡単に作成することが出来ます。
InCD Essentials	バケットライトソフト	BD-RE、DVD±RW/DVD-RAM/CD-RWにドラッグ&ドロップでデータを書き込むことができます。

※「DVD MovieWriter 7 BD version、WinDVD」をインストールすると「WinDVD」、「DVD MovieWriter 7 BD version」の順にインストールが始まります。
※既にコーレル社製「WinDVD」や「DVD MovieWriter」がインストールされている場合には、必ずアンインストールしてから本製品添付の「WinDVD」、「DVD MovieWriter」をインストールしてください。

シリアル番号
DVD MovieWriter
WinDVD
Nero 9 Essentials Writing Solution

用途に応じて 添付ソフトウェアをインストールしてください

※収録されているソフトをお使いの場合には、Windowsを管理者(Administrator)権限でログオンしてください。

- 1 添付のDVD-ROMを本製品に挿入します。
※ Windows Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[許可]をクリックしてください。
- 2 メニューが表示されたら[インストールする]をクリックします。
- 3 インストールしたいソフトをクリックします。
⇒画面の指示に従ってインストールします。
(DVD Movie Writer 7 BD version WinDVD、Nero 9 Essentials Writing Solutionをインストールする場合は、手順 4以降参照)
※インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合シリアル番号は自動的に入力されますので、そのま次の画面に進みます。

●「Nero 9 Essentials Writing Solution」の場合

- 4-1 「Nero 9 Writing Solution」を選択します。
- 4-2 [次へ]→[次へ]をクリックします。
- 4-3 エンドユーザー使用許諾条項をよくお読みいただき、同意する場合は[ライセンス許諾...]にチェックをつけ、[次へ]をクリックします。
- 4-4 [カスタム]を選択し、[次へ]をクリックします。
(InCD Essentials)のインストールが不要な場合は、[通常]を選択し、インストールすることも可能です。



●「DVD Movie Writer 7 BD Version WinDVD」の場合

※DVD MovieWriterおよびWinDVDをインストールするには、ソフトウェアの有効化手続きが必要です。有効化手続きの際にはインターネット接続環境およびコーレル社ユーザー登録が必要です。必要に応じて、コーレル社 (<http://www.corel.jp/support/>) よりコーラー登録を行ってください。

- 4-1 「DVD Movie Writer 7 BD Version WinDVD」を選択します。
- 4-2 以下の画面が表示されたら[インターネットから有効化コードを取得]をクリックします。

- 4-3 必要な情報を入力し、[ログイン]ボタンをクリックします。

※I-O DATA認証IDは製品に添付の「Ulead DVD Movie Writer アクティベーションのご案内」をご確認ください。
※コーレル社にてユーザー登録を行っていない場合は、[アカウントを作る]をクリックし、アカウントを作成してください。必要な情報を入力し、[送信]ボタンをクリックします。

- 4-4 約1分後に有効化コードが表示されます。表示された有効化コードを入力し、[有効化]ボタンをクリックします。

※ご使用のパソコン環境により、有効化コードの表示までに1分以上時間を要する場合があります。
※次回インストール時際には同じ有効化コードを用いますので、右の枠にメモしてください。

- 4-5 画面の指示に従ってインストールします。

- 4-5 [InCD]の上で右クリックし、[この機能と一連の関連機能は...]→[次へ]の順にクリックします。



- 4-6 [日本語]が選択されていることを確認し、[次へ]をクリックします。
- 4-7 [インストール]をクリックし、状態が[インストール済み]になりましたら[次へ]をクリックします。
- 4-8 [終了]をクリックし、画面右上の[×]をクリックして画面を閉じます。

てっとり早く Blu-rayを使ってみよう

(Windowsの場合)

てっとり早く Blu-ray Discに映像を保存しよう

- 1 動画ファイルを準備します。
- 2 [DVD MovieWriter] を起動します。
- 3 [ホーム]→[ディスクの新規作成]の順にクリックします。
- 4 「Blu-ray」→[BDMV]を選択し、[OK]をクリックします。



デジタルハイビジョンビデオカメラのメディア (DVD・メモリーカード等) をパソコンにセットします。
※メディアのセット方法は、パソコンやリーダーライターなど、お使いの機器の取扱説明書をご確認ください。

例：DVDやメモリーカードに保存したAVCHD映像をBlu-rayに保存する場合

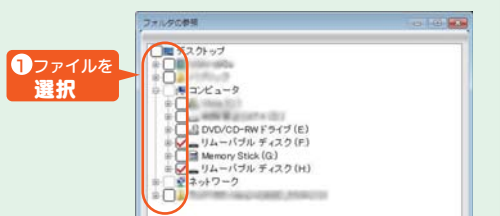
- 1 ビデオディスクをクリック
- 2 新規プロジェクトをクリック
- 1 Blu-rayを選択
- 2 BDMVを選択
- 3 [OK]をクリック
- 5 [メディアの追加]枠の中から[ビデオファイルの追加]をクリックします。



- 6 [メディアの追加]枠の中から[ビデオファイルの追加]をクリックします。



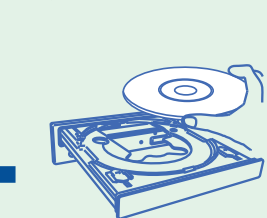
- 6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。



- 7 取り込んだ映像が表示されていることを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。



- 8 本製品にメディアを入れます。



- 9 お好みのメニューを作成し、[次へ]ボタンをクリックします。



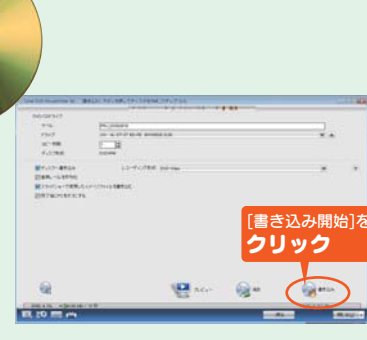
クリックでプレビュー画面が表示され、動作チェックすることができます。

- 詳しい使い方は[DVD MovieWriter 7 BD Version]のヘルプをご参照ください。

困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
フリーダイヤル 045-226-1966
受付時間：10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日は日曜日より1時間延長受付

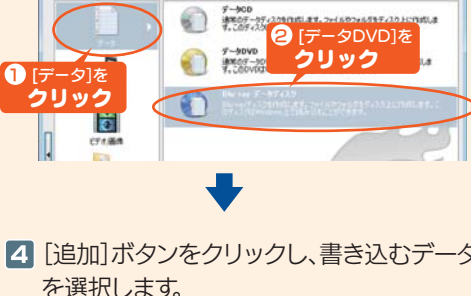
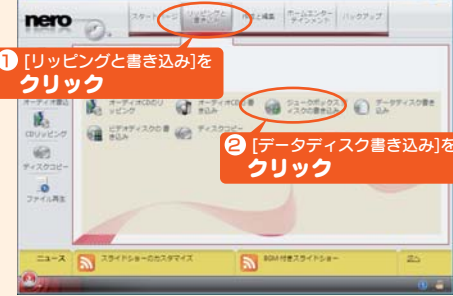
- 10 [書き込み開始]をクリックします。



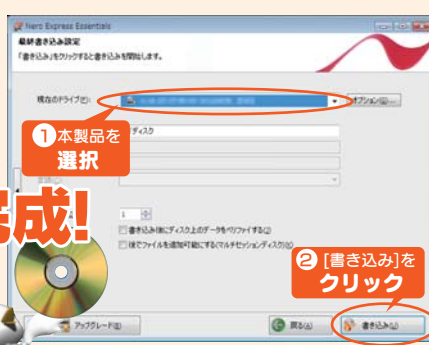
完成!

てっとり早く データBlu-ray Discをつくってみよう

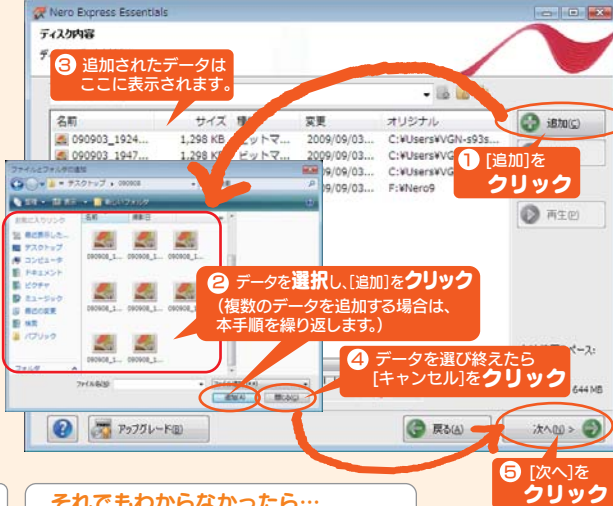
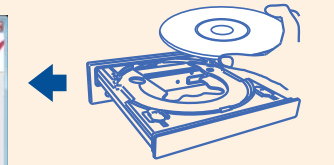
- 1 Nero StartSmart Essentials ショートカットアイコンをダブルクリックします。
- 2 [リッピングと書き込み]→[データディスク書き込み]の順にクリックします。
- 3 [データ]→[Blu-ray データディスク]の順にクリックします。



- 6 [現在のドライブ]に本製品を選択し、[書き込み]ボタンをクリックします。



- 5 本製品に書き込み先メディアを挿入します。



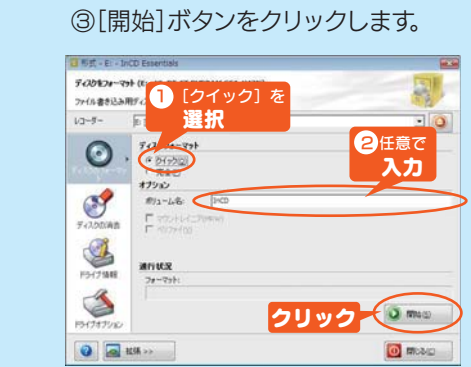
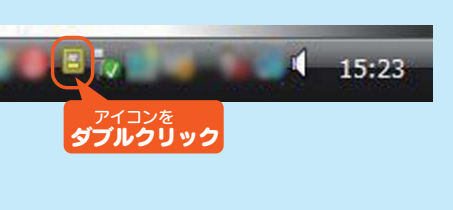
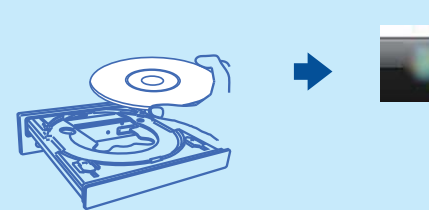
後で追記可能なディスクにする場合
「後でファイルを追加可能にする(マルチセッションディスク)のチェックをつけておくと、以後もファイルの追記が可能です。

困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
フリーダイヤル 045-910-0255
受付時間：10:00～12:30/13:30～17:00
月～金曜日は日曜日より1時間延長受付

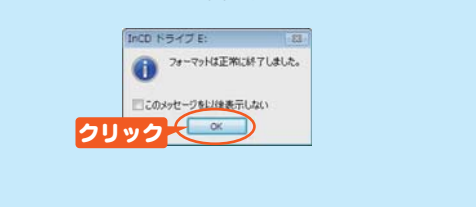
てっとり早く Blu-ray Discにデータを書き込もう

- 1 BD-REメディアを本製品に挿入します。
- 2 タスクトレイ(パソコンの画面右下)から、InCDアイコンをダブルクリックします。
- 3 ①[クイック]を選択します。
②[ボリューム名]は任意で入力します。
③[開始]ボタンをクリックします。



※②～③の手順は初めてデータを書き込む際のみ必要です。
※DVD±RW/RAM、CD-RWメディアも同様の手順でデータを書き込むことができます。
※InCD EssentialsはBD-RE、DVD±RW、DVD-RAM、CD-RWでのみお使いいただけます。

- 5 [OK]をクリックします。
これでBD-REメディアへドラッグ&ドロップするだけでデータを書き込むことができます。



てっとり早く Blu-ray Disc等を再生しよう

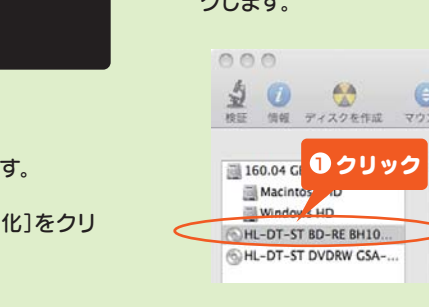
- 1 [スタート]→[プログラム(すべてのプログラム)]→[InterVideo WinDVD]→[InterVideo WinDVD for I-O DATA]の順にクリックします。
- 2 再生するBlu-ray Discを挿入します。



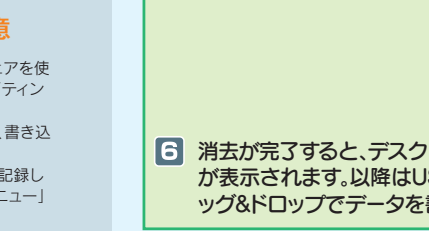
こんな時には…
■Windows XPで左のようなウィンドウが表示される
→キャンセルをクリックします。



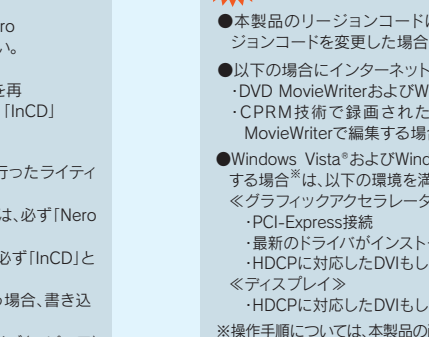
- 4 [ディスクユーティリティ]画面が表示されますので、左側にある[HL-DT-ST BD-RE ...]をクリックし、右側の[消去]タブをクリックします。



- 5 [ボリュームフォーマット]が[Mac OS 拡張 (ジャーナリング)]になっていることを確認して、任意で[名前]を入力し、[消去]をクリックします。



- 6 消去が完了すると、デスクトップにドライブのアイコンが表示されます。以降はUSBメモリー等と同様にドラッグ&ドロップでデータを書き込むことができます。



※操作手順については、本製品の画面で見るマニュアルをご覧ください。

CPRM技術で録画されたDVDを初めて再生する場合は…
認証手続きが必要です。
詳しくは本製品の画面で見るマニュアル内 [DVDビデオを観る]をご覧ください。
(添付のDVD-ROMのメニューより [画面で見るマニュアルを読む]をクリックし、起動します。)

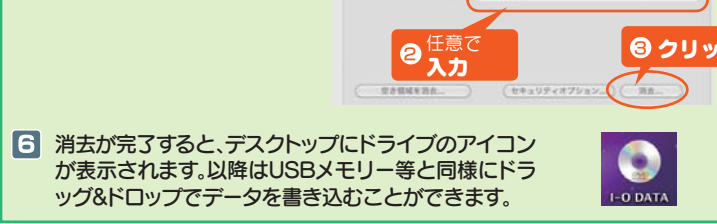
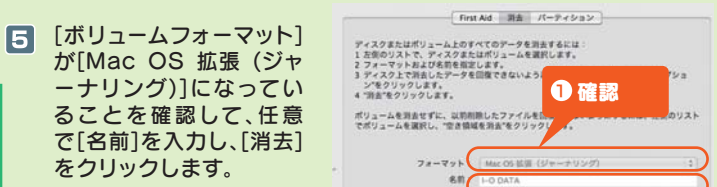
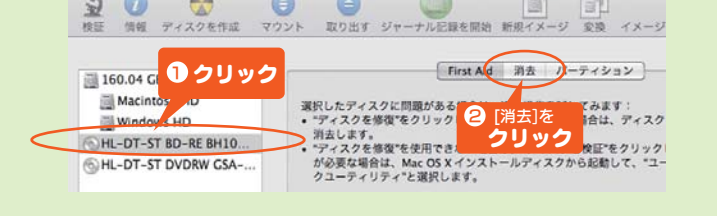
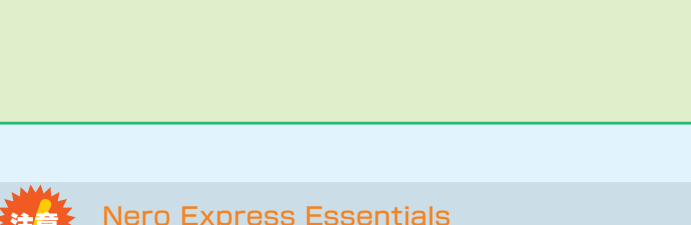
困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
フリーダイヤル 045-226-3899
受付時間：10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日は日曜日より1時間延長受付

Mac OSの場合 DVD-RAMにドラッグ&ドロップで書き込んでみよう

- 最初にメディアを初期化します。
大切なデータがある場合は、あらかじめバックアップを取っておいてください。
●Macintosh用ソフトウェアは添付してありません。
(添付のソフトウェアはWindows用です。)

- 1 本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
- 2 ブランク(空)のDVD-RAMメディアを本製品に挿入します。
- 3 [ディスクのセット]ダイアログが表示されますので、[初期化]をクリックします。



注意 Nero Express Essentials + InCD Essentialsを使用する際のご注意

- 本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用した場合に発生した問題は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- 省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「Nero Express」を起動し、「拡張メニュー」の[ディスク情報]から使用済み容量をご確認ください。
- 2層DVD±Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 一度でも書き込みに失敗したBD-R/DVD±R/R-CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。
- また、書き込みに失敗したBD-RE/DVD±RW/RW/RAM/CD-RWメディアは「Nero Express」または「InCD」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。なお、書き込みに失敗したメディアの保証はいたしていません。
- 一度「InCD」でフォーマットしたBD-RE/DVD±RW/RW/RAM/CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、「Nero Express」または「InCD」でいったん消去してから、「InCD」で再フォーマットしてください。
- BD-RE/DVD±RW/RW/RAM、CD-RWメディアの消去(初期化)は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
- いったん「Nero Express」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「Nero Express」と本製品を使用してください。
- いったん「InCD」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「InCD」と本製品を使用してください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- 「Nero Express」が対応していないDVD/CDドライブの場合は、読み込み元ドライブ(コピー元)としてご利用いただくことができません。本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。※本製品添付DVD-ROMに収録されているソフトウェアは本製品にのみ対応しております。
- 音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。
- InCDはCPRMに対応していません。
- InCDで使えるメディアはBD-RE/DVD±RW/RAM/CD-RWです。

注意 DVD MovieWriter 7 BD version、WinDVDを使用する際のご注意

- 本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- 以下の場合にインターネット接続環境が必要です。
・DVD MovieWriterおよびWinDVDインストール時のソフトウェア有効化手続きの際
・CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生*、またはDVD MovieWriterで編集する場合*
- Windows VistaおよびWindows XP環境でCPRM技術で録画されたDVDメディアを再生する場合*は、以下の環境を満たしている必要があります。
＜グラフィックアクセラレータボード＞
・PCI-Express接続
・最新のドライバがインストールされていること
・HDCPIに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載
＜ディスプレイ＞
・HDCPIに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載
※操作手順については、本製品の画面で見るマニュアルをご覧ください。

デジタルライフの夢を拓ける
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社：〒920-8513 石川県金沢市坂田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
Copyright © 2009 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved. 2009.09.29